

受験番号【 】 氏名【 】

一、次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

ある大学生が指導教授に就職のための推薦状を書いてもらおうと思って、電子メールで依頼をしたところ、その指導教授は激怒した。そのような依頼は電子メールなどではない、と言うのだ。では、どのような手段で依頼すればよかつたのだろうか。電話？ファックス？手紙？面会？

お歳暮やお中元は、現在はほとんどの人がデパートなどから贈り先に配達してもらっている。しかし、何十年か前までは、贈り先までAジサンして手渡すのが常識もしくは礼儀であった。

推薦状依頼の内容にしても、お歳暮・お中元の品物にしても、どのような手段で相手に渡ろうが、内容物としては同一である。手渡したからといって、三千元のD海苔が一万円の伊勢海老に化けるわけではない。しかし、①贈答品を贈るのは、その品物自体に意味があるからではない。その品物を贈るといふ「行為」もしくは「出来事」全体に意味がある。むしろ、物としての贈答品は、「こあいさつをする」「お礼を申し述べる」などの行為の一部としてのみ意味をなす。そうした行為の中では、何を贈るかという内容選択だけでなく、どのように贈るかという方法選択も重要になってくる。

では、推薦状依頼の場合はどうか。②依頼といふ行為の中で最も重要なのは、依頼したいことを確実に相手にE遂行してもらおう、ということであろう。そのためには、まず依頼内容が相手に確実に伝わる必要がある。相手に伝わっていないければ相手に実行してもらおうことは不可能だからだ。大学の先生はBガイシ

て忙しいもので、F容易につかまらない場合も多い。しかも推薦状には提出期限がある。伝達方法を誤れば、期限内に推薦状を書いてもらうことができないという事態も

あり得る（実際に私の周囲でも、書類の提出期限直前になって先生とコンタクトがとれずにCアワてている学生を見かけることは珍しくない）。

③先生の自宅や研究室に電話をしたり直接訪ねていたりすることは、学生にとってなかなか難しい。先生が在宅・在室しているタイミングの問題もあるが、仕事中に邪魔をしてはいけないという配慮・遠慮もある。先生の自宅や研究室に電話をかけることは、学生にとって最もやりたくない、「オソレオオイ」ことの一つである。手紙で依頼というのも、郵便が届くまでの時間、届いてから相手が見てくれるまでの時間、相手からの返信を待つ時間、などを考えるとまどろっこしい。

電子メールならば即座に相手のアドレスに届くし、相手が都合のいい時間に見てもらえる。その意味では、スピードの点で便利であるだけでなく、相手のことを配慮した④「相手に優しい」メディアと考えられる。

（杉本卓「言語」による）

問一、 傍線部①について、贈答品を贈る際に重要な点を二点まとめたものは次のどれか記号で選びなさい。

ア、常識と礼儀

イ、行為と出来事

ウ、内容と方法

問二、 傍線部②について、依頼したいことを確実に相手に遂行してもらうために重要なことは何か。

問三、 傍線部③について、「なかなか難しい」のはなぜか理由を書きなさい。

問四、 傍線部④について、電子メールが「相手に優しいメディア」と考えられるのはなぜか説明しなさい。

問五、 電子メールの長所と短所をあげなさい。

問六、 傍線部A～Cのカタカナは漢字になおし、D～Fの漢字は読みを書きなさい。

問六			問五		問四	問三	問二	問一
C	B	A	短所	長所				
F	E	D						

二. 次の詩を読んで、後の問いに答えなさい。

- ① 「昼ながら幽かに光る蛍一つ孟宗の藪を出でて消えたり」
- ② 「その子二十櫛にながるる黒髪のおごりの春のうつくしきかな」
- ③ 「幾山河越えさり行かば寂しさの終てなむ国ぞ今日も旅ゆく」
- ④ 「我が母よ死にたまひゆく我が母よ我を生まれ乳足らひし母よ」

問一、①の歌に表されている、作者がとらえたこととして適するものを次の中から選びなさい。また①の詩の作者を書きなさい。

- ア. 光を照り返す藪の美しさ
- イ. 蛍が放つ光の強さ
- ウ. 蛍のはかなげな輝き

問二、②の歌に「おごりの春」とあるが、歌中ではどのような意味で使われているか。説明しなさい。また②の詩の作者を書きなさい。

- ア. 若さゆえのわがままな振る舞い
- イ. 女性の美しく誇り高い青春
- ウ. 待ち望んでいた春の訪れ

問三、③の歌の作者は何を抱えて旅を続けるのか。次の中から適するものを選びなさい。また③の詩の作者を書きなさい。

- ア. 取り去ることのできない寂しさ
- イ. 自分を理解してもらえない悔しさ
- ウ. 新しい生活に対してあふれる希望

問四、④の歌に表されている「時」として最も適するものを次の中から選

- ア. 母の死の数時間前
- イ. 母の死の瞬間
- ウ. 母の死の直後

問四	問三	問二	問一
作者名	作者名	作者名	作者名

三、次の文には誤った表現があります。正しい表現に直しなさい。

①彼女は愛想をふりまくのがうまい。 ②ここで汚名を挽回したい。

③彼は押しも押されぬ大スターだ。 ④その言葉にまゆをしかめた。

④	③	②	①

四、次の文の傍線部を敬語に直しましょう。

①先生がこちらへ来るそうです。 ②先生は私の書いた絵を見ました。

③母が先生のお宅へ行きます。 ④私は先生から本をもらいました。

④	③	②	①

五、次の四字熟語の読みをひらがなで書き、意味を語群から選び記号で答えなさい。

①平身低頭 ②適材適所

③公明正大 ④晴耕雨読

【語群】

ア、正しく公平であること。 イ、非常にすばやい。
ウ、頭を低くしておそれいること。 エ、ゆつたりと生活する。
オ、欠けたところがない。 カ、自分で自分のことをほめる。
キ、仕事に最も適した人を配置する。 ク、非常にまれなこと

④	③	②	①
記号	記号	記号	記号

育英メディカル専門学校

平成 23 年度生社会人特待試験

小 論 文 問 題

『コミュニケーションの必要性』

について、800字以内で自由に論じなさい。